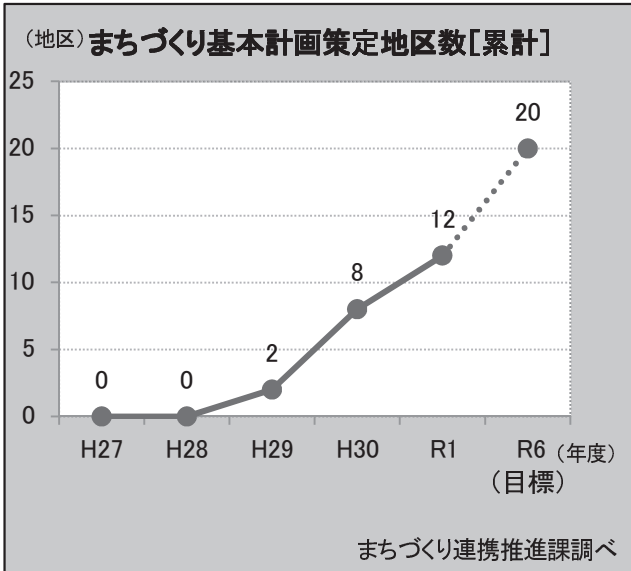


Ⅹ 爽やかな「都」をつくる

～奈良が持つ行政資源を総動員し、効率的・効果的な行財政マネジメントを行い、行き届いた行政サービスを届ける～

坊	26. 奈良モデルの実行
テーマ	(137) 市町村と連携したまちづくりの推進 (138) まちづくり協定の進捗状況と支援の状況
目指す姿	令和6年度までにまちづくり基本計画策定地区数を20地区にします。

CC(チーフコーディネーター)
(137)、(138) 地域デザイン推進局 まちづくり連携推進課長 河合良記



指標	まちづくり基本計画策定地区数[累計](地区)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	0	↗	12	60.0%	20
進捗状況	H27 (2015)	12 地区	R1 (2019)	4/9 年目	R6 (2024)
	市町村と連携したまちづくりにおいては、包括協定締結後、コンセプトや方針などを「まちづくり基本構想」で定め、具体的な行程を「まちづくり基本計画」で定めます。令和元年度は、天理市天理駅周辺地区、大和郡山市近鉄郡山駅周辺地区、高取町土佐街道周辺及び高取城跡周辺地区、高取町与楽古墳群周辺地区の計4地区で「まちづくり基本計画」を策定し、実績値は累計12地区になりました。				

坊	26. 奈良モデルの実行		
テーマ	(139) JR新駅周辺のまちづくり (140) 近鉄郡山駅周辺のまちづくり		
CC(チーフコーディネーター)	(139)、(140)まちづくりプロジェクト推進課長 加納 陽之助		
目指す姿	【JR新駅周辺】令和4年度末までにまちづくりのコンセプト・都市サービスを決定します。	進捗状況	令和元年度に有識者と行政で構成した「AIタウン特別検討会」を立ち上げ、当検討会を開催し、JR新駅周辺地域における、コンセプト・求めるべき機能等について検討を行っています。
目指す姿	【近鉄郡山駅周辺】令和4年度末までに新駅・駅前広場の整備計画を策定し、令和5年度の新規事業化を目指します。	進捗状況	令和元年7月に近鉄郡山駅周辺地区まちづくり基本計画を策定し、当計画に基づき駅周辺整備にかかる検討を進めています。

坊	26. 奈良モデルの実行		
テーマ	(141) 県立医科大学周辺のまちづくり		
CC(チーフコーディネーター)	(141)地域デザイン推進局次長 阪本 吉偉		
目指す姿	「健康増進の拠点となるまちづくり」、「地域住民・来訪者が、健康について学び、実践し、歴史を身近に楽しく交流する賑わいのあるまちづくり」を基本コンセプト案としてまちづくりを進めます。	進捗状況	まちづくりの方向性について橿原市および県立医科大学等の関係機関と一定の合意形成を図りながら、「奈良医大附属病院周辺区域基本構想」素案の検討を進めています。

Ⅹ 爽やかな「都」をつくる

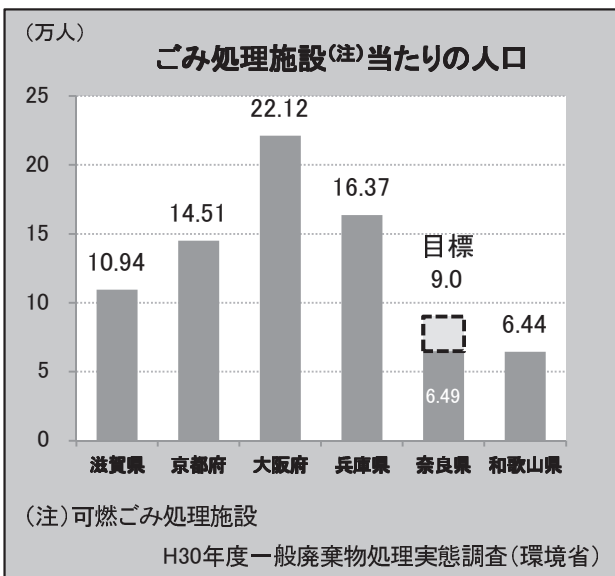
～奈良が持つ行政資源を総動員し、効率的・効果的な行財政マネジメントを行い、行き届いた行政サービスを届ける～

坊	26. 奈良モデルの実行	
テーマ	(142) 奈良県総合医療センター跡地のまちづくり	
CC(チーフコーディネーター)	(142)医療政策局次長 阪本 吉偉	
目指す姿	令和4年度までに建物除却を完了し、新たなまちづくりの整備に着手します。	進捗状況 建物除却工事に先立ち、土壌汚染調査(詳細調査)及び土壌汚染対策工事を完了し、周辺家屋の事前調査を開始しました。

坊	26. 奈良モデルの実行	
テーマ	(143) 県域水道ファシリティ・マネジメント	
CC(チーフコーディネーター)	(143)水道局業務課長 西岡 純一郎	
目指す姿	<p>【上水道エリア】 令和7年度に28市町村水道事業と県営水道の統合を目指します。</p> <p>【簡易水道エリア】 令和8年度を目途に広域的支援体制(受け皿体制)の構築を目指します。</p>	<p>進捗状況</p> <p>令和元年度の県域水道一体化検討会において、新県域水道ビジョンにおける目標である「令和8年度に経営統合」から、「令和7年度に事業統合」する方向で県域水道の一体化を進めていくこととなりました。</p> <p>令和元年度に簡易水道受け皿体制構築実現可能性調査を行い、将来的な人材・事業費の確保や受け皿体制移行時期といった、受け皿体制の構築に向けた課題を整理しました。令和2年度からは、11村との研究会で議論を深化する予定です。</p>

坊	26. 奈良モデルの実行	
テーマ	(144) ごみ処理広域化奈良モデル	
目指す姿	ごみ処理の広域化を進め、県内のごみ処理施設数を平成27年度時点の25施設から令和5年度に15施設まで削減します。	

CC(チーフコーディネーター)	(144) 水循環・森林・景観環境部 環境政策課長 大東 宏幸
-----------------	--



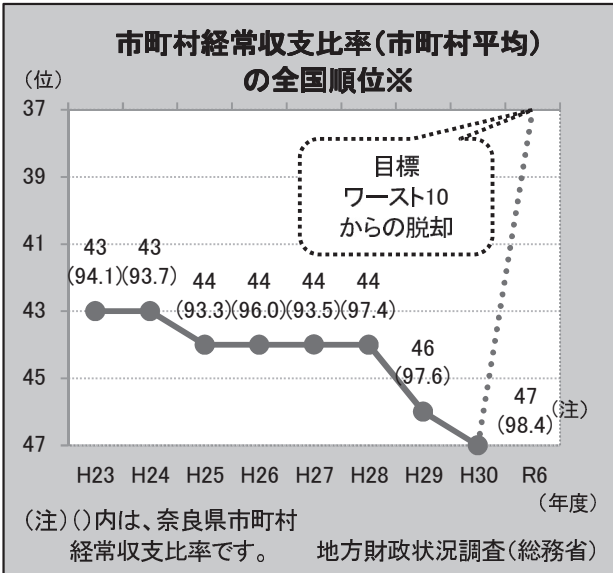
指標	ごみ処理施設当たりの人口(万人)			
	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
	5.56	6.49	27.0%	9.0
	H27(2015)	H30(2018)	3/8 年目	R5(2023)
進捗状況	平成29年6月にやまと広域環境衛生事務組合で施設統合(3施設→1施設)、平成29年に上牧町、平成30年に吉野広域行政組合で施設を廃止しました。その結果、ごみ処理施設当たりの人口は6.49万人、進捗率は27.0%となりました。			

Ⅹ 爽やかな「都」をつくる

～奈良が持つ行政資源を総動員し、効率的・効果的な行財政マネジメントを行い、行き届いた行政サービスを届ける～

坊	26. 奈良モデルの実行
テーマ	(145) 市町村財政健全化・財政支援の検討
目指す姿	令和6年度までに市町村経常収支比率(市町村平均)の全国ワースト10から脱却します。

CC(チーフコーディネーター)
(145) 知事公室 市町村振興課長 森本 壮一



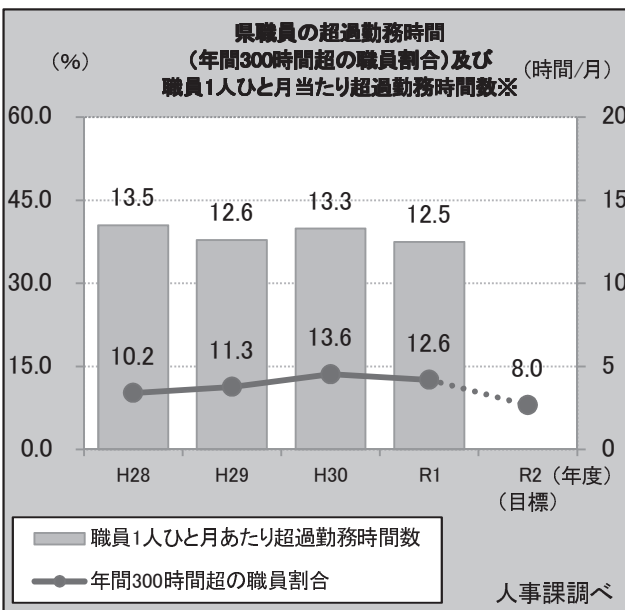
指標	市町村経常収支比率(市町村平均)※(%)			
	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
	94.1 (43位)	98.4 (47位)	順位を4 下げました	ワースト10 からの脱却
進捗状況	H23 (2011)	4.3 ポイント	H30 (2018)	7 13 年目
	R6 (2024)			
財政健全化の取組や適正な職員数について助言を行うなど、県内市町村の行財政改革の推進等に対する支援に取り組みましたが、平成30年度の市町村経常収支比率 ^(注2) (市町村平均)は、普通交付税が減少による歳入の減少および物件費、繰出金等の増加による歳出の増加等により、全国順位は47位に下がりました。				

(注2) 経常収支比率

$$= \frac{\text{経常経費充当一般財源}}{\text{経常一般財源} + \text{減収補填債特例分} + \text{臨時財政対策債}} \times 100$$

坊	27. 行政マネジメント
テーマ	(146) 県庁版働き方改革の実行
目指す姿	令和2年度に職員の年間超過勤務時間が300時間の職員割合を8%以下にします。

CC(チーフコーディネーター)
(146) 総務部 行政・人材マネジメント課長 浅見 仁



指標	県職員の超過勤務時間(年間300時間超の職員割合)※(%)			
	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
	10.2	12.6	増加から減少に転じています	8.0
進捗状況	H28 (2016)	2.4 ポイント	R1 (2019)	R2 (2020)
	平成29年4月に立ち上げた超過勤務縮減プロジェクトチームを、平成30年4月に庁内働き方改革推進プロジェクトチームとし、時間管理、業務の管理と改善、健康管理の3本柱に基づき、各部署と総務部とが連携して働き方改革に積極的に取り組んできました。県職員の超過勤務時間を縮減するため、引き続き、超過勤務の多い職場へのヒアリングや要因分析等を進め、県庁版働き方改革を推進します。			

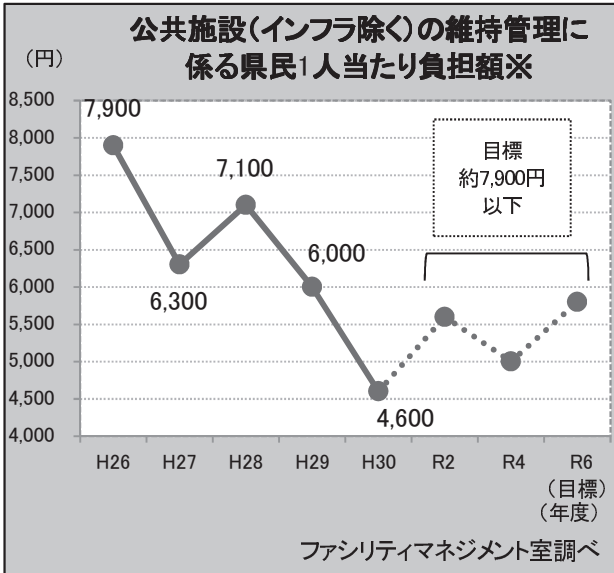
※は数値が低い方が良くなる指標です。

区 爽やかな「都」をつくる

～奈良が持つ行政資源を総動員し、効率的・効果的な行財政マネジメントを行い、行き届いた行政サービスを届ける～

坊	27. 行政マネジメント
テーマ	(147) 県有施設の耐震整備 (148) 県有資産のファシリティマネジメント(維持、管理、活用)
目指す姿	令和6年度に公共施設の維持管理に係る県民1人当たりの負担額を約7,900円以下にします。

CC(チーフコーディネーター)
(147)、(148) 総務部 ファシリティマネジメント室長 尾崎 俊之

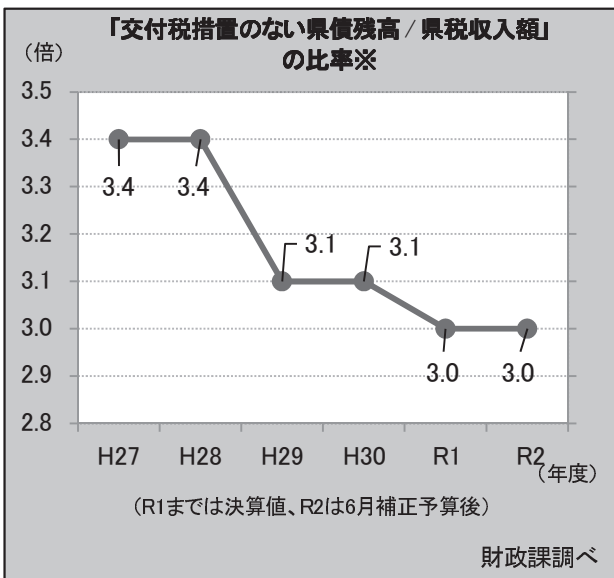


指標	公共施設(インフラ除く)の維持管理に係る県民1人当たり負担額※(円)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	7,900	↗	4,600	7,900円を下回っています	約7,900円以下
進捗状況	H26 (2014)	3,300円	H30 (2018)		R6 (2024)
	公共施設の選択と投資の集中を推進するため実施している資産評価の結果、利用を続ける資産のみ更新・改修工事を実施しており、県民1人あたりの負担額が減少傾向にあります。令和元年度からは、外部専門家の意見聴取を行い、未利用・低利用の県有地の更なる有効活用に向けて、検討を開始しました。				

※は数値が低い方が良くなる指標です。

坊	28. 財政マネジメント
テーマ	(149) 県財政中長期運用方針 (150) 県債の管理
目指す姿	「交付税措置のない県債残高/県税収入額」の比率を3倍程度に維持します。

CC(チーフコーディネーター)
(149)、(150) 総務部 財政課長 川上 孝範



指標	「交付税措置のない県債残高/県税収入額」の比率※(倍)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	3.1	↗	3.0	3倍程度を維持しています	3倍程度を維持
進捗状況	H30 (2018)	0.1ポイント	R1 (2019)		
	県税収入や有利な財源の確保、事務事業の抜本的な見直し等を図るとともに、県債の発行にあたっては、交付税措置がある有利な地方債を活用したことにより、令和元年度における「交付税措置のない県債残高/県税収入額」の比率は3.0倍となり、目標を達成しています。				

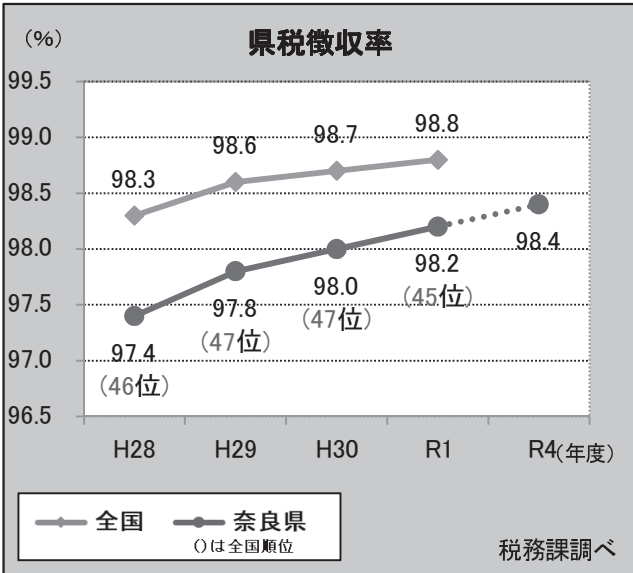
※は数値が低い方が良くなる指標です。

Ⅹ 爽やかな「都」をつくる

～奈良が持つ行政資源を総動員し、効率的・効果的な行財政マネジメントを行い、行き届いた行政サービスを届ける～

坊	28. 財政マネジメント
テーマ	(151) 税徴収率向上、適正課税推進、税偏在是正
目指す姿	令和4年度までに県税徴収率を98.4%にします。

CC(チーフコーディネーター)
(151) 総務部 税務課長 箕輪 成記



県税徴収率(%)				
指標	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値
	97.4	98.2	基準値を 0.8ポイント 上回って います	98.4
	H28 (2016)	R1 (2019)	3 6 年目	R4 (2022)
進捗状況	市町村との連携による個人県民税の協働徴収の実施や差押えを中心とした早期かつ厳正な滞納処分の推進等により、令和元年度の県税徴収率は、前年度から0.2ポイント増加しました。			